

初代統合作戦司令官：南雲憲一郎空将  
(防衛大学校第33期卒業、1989年航空自衛隊入隊)



写真：防衛省・統合作戦司令部 HP より

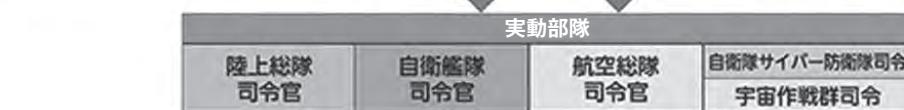
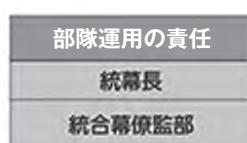
防衛省は、統合作戦司令部（JJOC）を新設し、初代司令官に南雲憲一郎空将が着任した。これにより自衛隊の運用に関して平素から部隊を一元的に指揮できるようになる。

事態の状況や推移に応じた柔軟な防衛態勢を、より一層迅速に構築することが可能となるほか、統合による作戦や同盟国・同志国の司令部との情報共有、運用面での協力を一元化でき、統合運用の実効性を向上するものである。

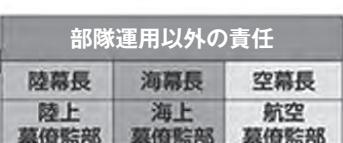
あわせて、日米間において、平時、緊急事態における相互運用性及び日米間の共同活動に係る協力の深化が促進されるものと期待される。

### 新たな自衛隊の運用体制（イメージ）

#### 運用に関する指揮系統



#### 運用以外の隊務に関する指揮系統



出典：令和6年版 防衛白書